

事業所名

児童発達支援 めいぷる

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和 7 年

2 月

22 日

法人（事業所）理念		ふれ合うすべての人々を笑顔に変える。					
支援方針		活動を通してコミュニケーション能力・社会性・協調性等、生きていく為に必要な力を身につけられる様に支援をしていきます。 ・安心して過ごせるよう状態を把握し、気持ちに寄り添いながら支援していきます。 ・活動や生活を通し、異年齢の関りの中でコミュニケーション能力が身につくよう支援していきます。 ・生活スキル・粗大運動・微細運動・感覚統合遊び・戸外活動等の様々な活動を通して、達成感を味わいながら自信へと繋がるよう支援していきます。					
営業時間		平日	9 時	00 分	から 14 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・健康状態の常なるチェックと小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細かな支援を行っていきます。 ・基本的な生活スキルの獲得に向け、始まりの会や帰りの会の挨拶練習や排泄時には衣服の着脱が少しずつできるよう、活動を通して身の自立を目指します。					
	運動・感覚	・微細運動に向けて、手先を動かす遊び等の発達を促します。 ・感覚統合遊びを行いながら、感覚調整の向上が図れるよう提供していきます。 ・粗大運動(ミズノ・ヘキサスロン/36種類)の基本動作を通じて、運動能力の向上が図れるよう支援を提供していきます。 ・感覚の特性を踏まえ、過敏・鈍麻のお子様に対する環境調整を行い、楽しく活動に参加できるように支援します。					
	認知・行動	・感覚統合遊びを通して、認知機能の発達を促せるよう支援します。 ・玩具を使った遊びや日々のプログラムを通して数や時間の理解や規則性、概念の理解に繋がられるよう支援していきます。 ・理解しやすいよう活動の流れを視覚化し、絵カードを使用しながら、安心して過ごせる様支援していきます。					
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーション以外にも、絵カードや身振り、指差し等の方法も練習しながら、相手に伝える力がつくよう支援していきます。 ・場面にあった言葉の使い方を指導員が見本を見せ、楽しくやり取りができるよう支援していきます。 ・読み書きや向上のためのお名前練習やひらがな/数字等の学習課題に取り組みます。					
	人間関係 社会性	・社会性・協調性が身につくよう、ソーシャルスキルトレーニング等も取り入れながら、やりとりが上手になるよう支援していきます。 ・日常生活や戸外活動を通して、基本的なルール・公共の場のマナーがある事を伝えていきます。 ・友達や指導員との信頼関係を築くと共に、愛着形成が図れるようお子様に耳を傾け、安心して過ごせる様支援していきます。					
家族支援		・常に相談しやすい環境を整えていきます。 ・個別相談も随時受け付け、保護者様にも安心できる環境作りをしていきます。 ・年に1回保護者会を開催し、保護者の方々の繋がりをサポートしていきます。		移行支援		・地域とのつながりの取組みをしていきます。 (地域の保育所等・地域住民との交流・行事等) ・就園や就学に向けて連携を図りスムーズに移行できるよう支援	
地域支援・地域連携		・保育所・学校・医療機関等との情報連携や支援方法や環境調整等に関する相談援助等取り組みができるよう努めます。		職員の質の向上		・事業所内研修・外部研修の取り組みの強化 ・療育・支援方法・5領域にかかわる会議等	
主な行事等		・季節イベント(お正月遊び・節分・ひなまつり・夏祭り・水遊び・ハロウィン・クリスマス等) ・体験/お出かけ(クッキング体験・工場見学・お買い物体験等) ・災害訓練や不審者訓練(避難訓練・消火訓練・水害訓練・不審者対応訓練等)					